

# J A 山武郡市作柄調査報告（秋冬ニンジン）

発行日:令和6年1月17日  
報告:営農部 営農振興課 川島

## 【作柄調査(山武KC管内)】



調査区	睦岡
調査日時	2024/1/10
天気	晴れ
品種	ベータ441
播種日	2023/8/4
収穫日	12月下旬
・M、L級中心で出荷中。 ・品質良好	

## 【作柄調査(やさいの里EC管内)】



調査区	豊岡
調査日時	2024/1/10
天気	晴れ
品種	らいむ
播種日	2023/8/18
収穫日	1月中旬
・1月いっぱいまで収穫終了予定。 ・品質良好	

## 【作付状況及び出荷計画】

センター名	地区	栽培面積(Ba)	生産者数(人)	出荷計画(ケース)	主な品種
山武KC	日向	15.42	23	61,000	ベータ441 愛紅 らいむ 彩紅 れいめい
	睦岡	77.22	75	298,000	
芝山KC	二川	6.33	11	21,500	
	千代田	10.95	20	33,000	
やさいの里	豊岡	3.5	10	13,000	
	大総	6.4	7	24,000	
東金KC		3.46	10	9,500	
合計(前年比)		123.28(98%)	156(97%)	460,000(93%)	

## 《JA山武郡市管内の作柄状況》

出荷量は12月～1月にピークを迎え、今後は減少していき、3月まで出荷は続く見込みです。また、日量5,000～休み明けは8,500ケースの出荷があり、令和5年度の出荷計画(46万ケース)通りの出荷量となりそうです。等級比率は、2L級以上25%、L級39%、MA・M級25%、S級以下3%、B級8%となっています。

12月は、下旬頃から降霜もありましたが、暖冬傾向で太物比率が高いです。生育期の暑さの影響でエクボなどの肩障害は発生していますが、シミの発生は少なく、品質はおおむね良好です。

1月に入り、地上部の茎葉は茶色く枯れ始めてきていますが、自動収穫機での収穫は可能で、今後降霜の日が多くなれば2月頃まで機械収穫が可能と見込まれます。また、年明けからニンジンの収穫と並行して春作の圃場の準備が進められています。